

令和7年8月27日

保護者 各位

鹿児島大学教育学部附属小学校
校長 橋元 忠史

熱中症対策について（お願い）

処暑の候、保護者の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。先週から前期後半が開始し、校内に子どもたちの元気な声が戻ってまいりました。

さて、8月も終わりですが、まだまだ酷暑が続いており、熱中症の危険性が高い状態です。児童の安全や体調を第一に考えながら教育活動を進めてまいります。以下に、熱中症対策について、学校医の指導の下、学校における対策と御家庭へのお願いを記載しております。保護者の皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

記

1 学校における対策

- (1) 暑さ指数（WBGT）を学校で測定し、その結果や状況に応じて活動内容の検討や時間の短縮、中止などを判断していきます。
- (2) 活動中は、児童の体調観察を随時行うとともに、水分補給・休憩時間を確保します（必ず水分補給を行ったか、休憩時間を取ったかを確認する）。
- (3) 熱中症防止対策グッズ（日傘や冷感タオル、ネッククーラーのみ）の使用については登下校や校外学習などにおいて許可します。ただし、次の点について、厳守をお願いします。
 - ア 使用できる時間は、登下校時並びに校外学習時に限ります。原則、活動中は危険ですので使用禁止とします。
 - イ 華美ではない物を持たせてください。
 - ウ 安全確保のため、電動式（電池・充電等の機器）ではない物を持たせてください。

2 御家庭へのお願い

- (1) 健康管理について
 - ア 栄養・水分・塩分のバランスの取れた朝食（味噌汁、梅干し、海苔などで塩分補給）をしっかりと摂らせてください。そのためにも、睡眠時間を確保し、すっきりとした状態で起床するといった規則正しい生活ができるようにしてください。
 - イ 登校前の体調確認を行い、登校が可能かどうかを判断してください。体調不良のまま登校させると危険が伴います。特に、前日に激しい運動等を行った場合は、体温を測るなど登校に耐えうるかどうかを慎重に判断してください。体調が優れない場合は無理をせず、欠席や遅刻とするなどし、その旨、ホームページ上の「遅刻・欠席連絡用フォーム」にてお知らせください。
- (2) 毎日の準備について
 - ア 水筒に水やお茶を多めに入れて持たせてください。
 - ※ スポーツドリンクや経口補水液については、保護者の判断により、運動会までの8月28日（木）～10月25日（土）において認めています。その際、安全に管理するために、必ず水筒に入れて持たせてください（ペットボトル不可）。

※ スポーツドリンクについては下記の２点に御注意ください。

① 運動時以外の水分補給には水やお茶が推奨されています。スポーツドリンクを持ってくる場合は、水やお茶が入った水筒とは別に２本目の水筒にスポーツドリンクを入れて持って来てください。スポーツドリンクの過剰摂取をすると、「糖分」が多いため「糖尿病」や「むし歯」になる可能性が高まり、決して頻繁に摂取することが望ましいものではありません。節度をもって飲むことをお子様にお話してください。

② スポーツドリンクを水筒に長時間入れておくと、金属が溶け出し、中毒を起こすことがあります。スポーツドリンクに対応した水筒の持参をお願いします。

イ 保護者の判断により、熱中症防止対策グッズの使用を許可します。管理は個人の責任とし、紛失や故障についても自己責任とします。毎日持ち帰り、衛生管理を確実にできるように確かめてください。

※ 学校では、ランドセル内並びにロッカーにおいて各自で管理するため、一つ一つ確実に記名を行い、安全な使用方法や保管方法をお子様に教えておいてください。また、子ども同士で貸し借りせず、自分自身で使用することを確認ください。

(3) 登下校時の熱中症対策について

ア 通学路上において、日陰があり、安全に休憩できる場所を親子で確認してください。

イ 登下校中、強い日差しから身を守るために、日傘や雨傘を使用しても構いません。

また、上述したとおり、保護者の判断により、熱中症防止対策グッズを使用することを許可します。

ウ 学校では帰りの会において、下校に際して以下のような対策を講じます。

(ア) 下校前の子どもたちの体調確認を行います。体調不良であると判断した場合は、担任から保護者へ連絡をすることがあります。

(イ) 子どもたちの持参している水筒の中身が不足していないか確認を行います。不足している場合は、水道水を注水させます。

(ウ) 下校中、適宜、水分補給や休憩を取りながら下校するよう呼びかけます。どうしても体調が悪く、自力下校が困難な際は、「いのちを守る手帳」に貼ってある硬貨を使って、保護者へ連絡するよう伝えます。